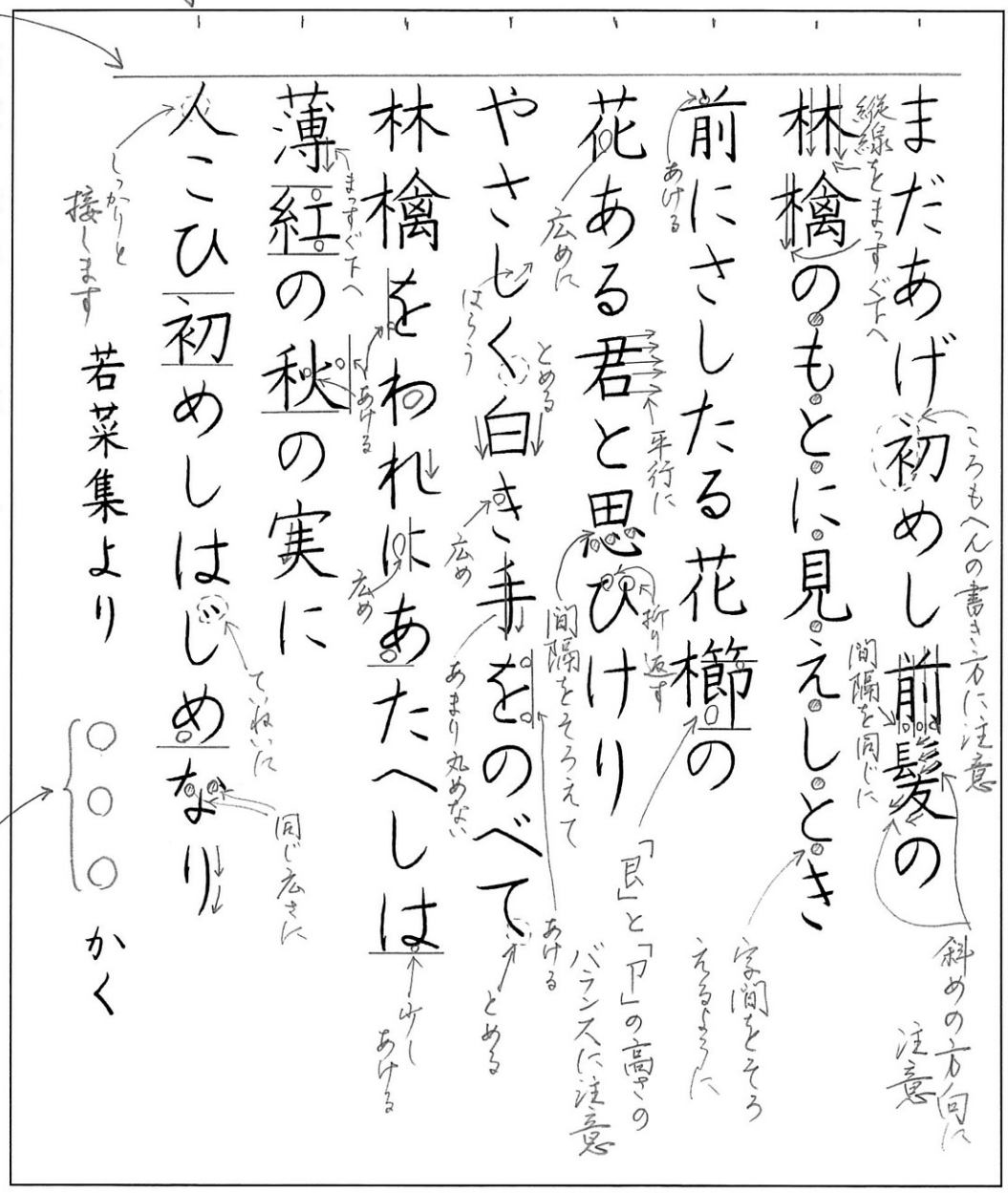
◎文字の大きさなどに気をつけて書きます

平成24年度　全国硬筆コンクール課題参考手本

大平恵理書

（楷書）



課題解説

声に出して読みたい藤村詩集

この課題文は島崎藤村の詩集「若菜集」にある『初恋』の4節のうち2節である。浪漫主義的抒情詩人と呼ばれる藤村の主要テーマは恋愛。『初恋』は代表的作品として多くの人が暗唱する。「まだあげ初めし」「やさしく白き」に続く第3、4節は「わがこゝろなきためいきの　その髪の毛にかゝるとき　たのしき恋の盃を　君が情けに酌みしかな／林檎畠の樹の下に　おのづからなる細道は　誰が踏みかためしかたみぞと　問ひたまふことこひしけれ」。

「小諸なる・・・」の五七調に対し、七五調のリズムに注目し暗唱しよう。

※林檎（りんご）、花櫛（はなぐし）、薄紅（うすくれない）

角川学芸出版
「硬筆文字練習帳（応用発展編）」所収